

術後疼痛管理チーム介入による ERAC 導入帝王切開術クリニカルパスの効果のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：(2025 年 10 月 22 日) ～ 2030 年 12 月 31 日

〔研究課題〕

術後疼痛管理チーム介入による ERAC 導入帝王切開術クリニカルパスの効果

〔研究目的〕

2019 年米国産科麻酔学・周産期学会により帝王切開後の回復強化（以下、ERAC）プロトコルが提唱されました。日本では質の高い術後疼痛管理を推進する観点から 2022 年度に術後疼痛管理チーム加算が新設され、帝京大学医学部附属病院でも術後疼痛管理チーム（以下、TAPS）を 2023 年度に立ち上げ、2024 年 1 月からは産科病棟での活動を開始しました。ERAC 導入帝王切開術クリニカルパスを作成し運用していますが、患者様の術後疼痛管理の変化、早期授乳などの効果について調査は実施されていません。

そのため予定帝王切開術後患者様の術後疼痛管理の変化、早期授乳など術後の早期回復を目指した ERAC 導入帝王切開術クリニカルパスの効果を後方的に調査します。

〔研究意義〕

クリニカルパスの効果を基に、帝王切開術後の管理を改善し、患者様の QOL を向上させるための具体的な対策を講じることができます。

〔対象・研究方法〕

2024 年 1-12 月に予定帝王切開術のために帝京大学医学部附属病院 産科に入院した女性を対象に、患者背景および臨床的アウトカムを後方視的に比較検討します。調査項目は、患者背景として年齢、初産婦、既往帝王切開、出血量、手術時間、術後腸閉塞、術後 1 日目授乳指導とします。

〔研究機関名〕 帝京大学医学部附属病院 薬剤部

〔個人情報の取り扱い〕個人情報の保護のため、氏名、住所、生年月日、電話番号などの個人を識別できる情報については収集致しません。患者氏名を順に並べ、番号を振り分けた対照表を作成します。個人情報との対照表は同薬剤部地下一階カンファレンスルームの鍵のかかるロッカーに保管し、データの使用拒否を申し出た者の情報は収集を行わず、対照表を用いてリストから削除致します。研究終了後は、帝京大学臨床研究センター（TARC）で 10 年間保管の後、廃棄します。

対象となる患者様、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：氏名 仲村聡美

職名 係員

研究分担者：氏名 安野伸浩

職名 部長

所属： 帝京大学医学部附属病院 薬剤部

住所： 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL:03-3964-1211（代表）